

28mmワイヤを1層目で39m巻き取れる 広幅大容量ドラム。

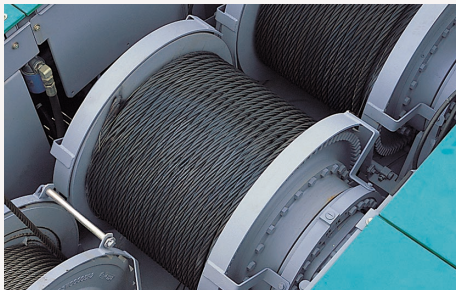
ブレーキと減速機をドラムに内蔵することで、ブレーキドラム占有スペースが必要なくなり、ドラム幅を620mmまで拡張できました。28mmワイヤが1層あたり20列巻き取れる大容量で、地下30～50mのハンマグラブ掘削も2層目で作業できます。重ね巻きによるロープの傷みが少なく、大きな巻き取り半径で乱巻きもしにくいため、ワイヤロープの寿命を大幅に延ばすことができます。

最大定格総荷重66トンの

大型サードドラム。(オプション)

ブレーキ内蔵の湿式ウインチの採用と、エンジンを横置きにした合理的な機器レイアウトにより、大容量サードドラムを実現。

26mmワイヤを1層あたり22列巻き取ることができ、ロープスピードも速く、ラインプルも定格11トンと強力。ケーシングジャッキの運搬や据え付け、鉄筋カゴの建て込みなどを効率よく行えます。



2000mmケーシング用バケットに余裕の対応 高ラインプルウインチ。

高出力エンジンと高性能油圧モータのマッチングにより、最大ラインプルがさらにアップ。大きな瞬発力を発揮して、バケット地切りや、大型基礎工事の相伴作業にも余裕で対応。ハードワークの期待に応えます。

操 作 性

主巻・補巻の複合作業を容易にする

ドラム速度無段階 ダイヤル調整システム。

主巻・補巻、サード(オプション)、ブーム起伏は、それぞれ独立して、最大速度をダイヤルで無段階に調整可能。連壁バケットやクラムセルバケットの同期巻上/巻下などの複合作業が容易にできます。



操作フィーリングを大幅に向上する

ブレーキの新機構

フィーリングがよく、ペダル操作を繰り返しても疲れにくいブレーキ機構を採用。ブレーキペダルの踏み込み感が、従来型ウインチと比較して格段に向上。温度上昇によるブレーキの性能低下もほとんどないので、一定のペースで運転がつづけられます。

巻上グリップのトップの感触で感知できるドラム回転感知システム。(オプション)

操作性のよい反力感知システム付き油圧パイロット式旋回操作。インチング操作を容易にする、巻上・ブーム巻上・走行時の微速制御装置。軽く確実にエンジン制御が可能な電気式スロットルコントロール。



用途が広がる

2枚補助シーブ(オプション)。

ハンマグラブを補巻に、クラウンを主巻に掛けて作業できます。さらにサード(オプション)のワイヤをポイントシーブに掛けることで、容量の大きなフックを装着でき、ケーシングのつり込みなど作業の幅が広がります。

主ブームと補助シーブの同時使用が可能な

主補同時つり装置(オプション)。

補巻の荷重を独自に検出する装置を追加することによって、初めて主補同時つり能力を設定。主・補巻それぞれの過負荷防止を図っています。M/Lディスプレイには、主補巻同時つり荷重と補巻つり荷重が表示されます。



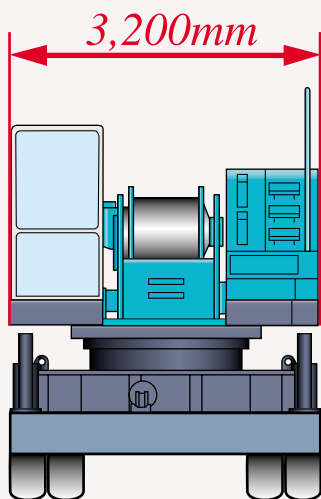
補巻荷重検出装置

(社)日本クレーン協会の指針に従い、現場内の安全なつり荷移動を可能にする走行つり能力を設定。

分解輸送性・整備信頼性

輸送に配慮したサイズ、質量設定 **本体構造。**

トレーラ荷台幅への適合を考慮して、上部本体幅を3.2mに設定。下部トランスリフタも回転格納式として、カーボディ付きでの全幅3.2mをキープ。上部本体質量も32トン(トランスリフタなし)に抑えて、トレーラ輸送を有利にしています。さらに、クローラは11トントラックに積載可能な寸法・質量を設定しています。



輸送車両の低減を図る

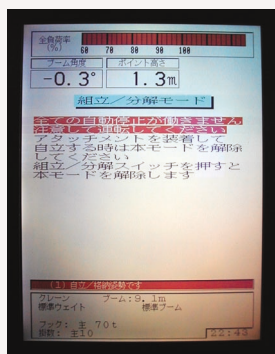
薄型カウンタウェイト。

脱着が容易で、しかも全ピース11トントラックでの輸送が可能な薄型積み重ね式カウンタウェイト。中間ブームとも混載しやすく、輸送車両の削減が図れます。



ブームの組立・分解作業をスムーズに行う **ブーム組立/分解モード。**

多機能M/Lディスプレイの下部に、過負荷、フック過巻の解除スイッチとは別の、過巻自動停止機能を解除するブーム組立/分解スイッチを設定。ブームの組立、分解がスピードアップします。組立/分解モードの解除忘れを防ぐために、ブームを引き起こすと自動的に組立/分解モードが解除される安全構造となっています。



的確な保守・管理をサポートする **液晶マルチディスプレイ。**



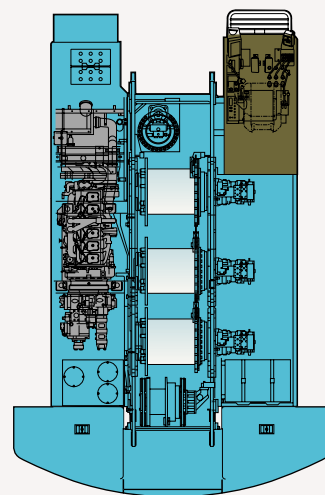
エンジン回転数や揚程・深度表示(オプション)をはじめ、メンテナンス情報機能やトラブルシューティング機能など各種情報を見やすく表示。マシンコンディションを、つねに的確かつ容易に把握できます。

地下掘削時には深度計としても使用できる揚程計(オプション)。

ランニングコストを抑えるために

メンテナンスを軽減。

バンドレスの湿式ディスクブレーキは、ブレーキバンドの調整やライニング交換の手間と費用が大幅に節減できます。エンジンは、ガードを開けるとパワープラント全体が見渡せ、容易に点検・整備ができる横置きタイプとなっています。



パワーユニットなどを搭載しやすいガード、カウンタウェイト形状を採用。

安 全 性 ・ 居 住 性

業界統一安全仕様の

自動停止解除スイッチ。



過負荷、フック過巻、ブーム過巻の自動停止は、個別キーによる解除方式に代えて、マスターキーと個別スイッチによる、より確実な2段階解除方式を採用。マスターキーは1本で管理の煩わしさもなく、安易な自動停止解除が防止できます。

ロック機能、監視機能付きの

フリーフォール。

フリーフォール作業を行うには、キースイッチによるロック解除が必要。また、システム異常が原因でフリーフォールモードに切り替わる可能性を排除するために、ウインチ内部のクラッチシリンダ圧に対する監視機能を設けています。

インターロック付き

フリーフォール切替えスイッチ。

フリーフォール切替えスイッチを巻上レバーに装備。モード切替えが手元でき、確



実にフリーに切り替えられます。フットブレーキをいっばいに踏み込んだ状態でなければ切替えできないインターロック機能付きで、つり荷落下の原因となる誤操作を防ぎます。



操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐために、クレーン作業では自由降下(フリーフォール)作業は行わないでください。

自動停止をスムーズにし大きな荷振れを防ぐブーム巻下げ緩停止機能。
ブームの反転を防ぐ第2過巻防止装置(ブーム角度極限停止機能)。

過負荷防止装置が格段に進化した

多機能M/Lディスプレイ。

大型カラー液晶ディスプレイ表示で見やすい新型過負荷防止装置。定格総荷重、実荷重、負荷率などを大きな文字で画面表示。さらに危険な状態では該当項目をカラー表示し、文字メッセージ、音声アラームにより注意喚起します。また、荷重表や能力曲線の表示、作業領域制限機能など多機能を装備しています。



過負荷防止装置表示機能。
定格荷重表示機能。
作業領域制限装置表示機能。

コベルコならではのキメ細かな配慮も随所に。

周囲に注意を促す旋回フラッシュ&警報ブザー。
誤作動を防止する乗降遮断式のゲートロック。



低騒音型建設機械 排ガス2次規制基準値クリア

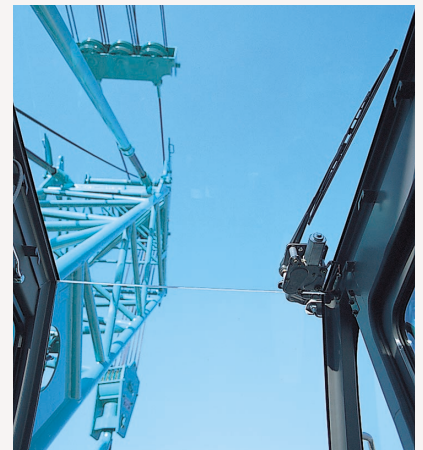


快適作業環境もたらす

ゆとりある940mm幅の新型キャブ。



チルト機能付きクロスシート。
オートチューニングFM/AMラジオ。
サイドコンソールタイプのセミシートレバー。
外気導入式エアコン。
ウインドウォッシャー付き間欠ワイパ。
チルト機能付きクロスシート。
カップキーパ。
ラゲジトレイ。
サンバイザー。
天井ブラインド。



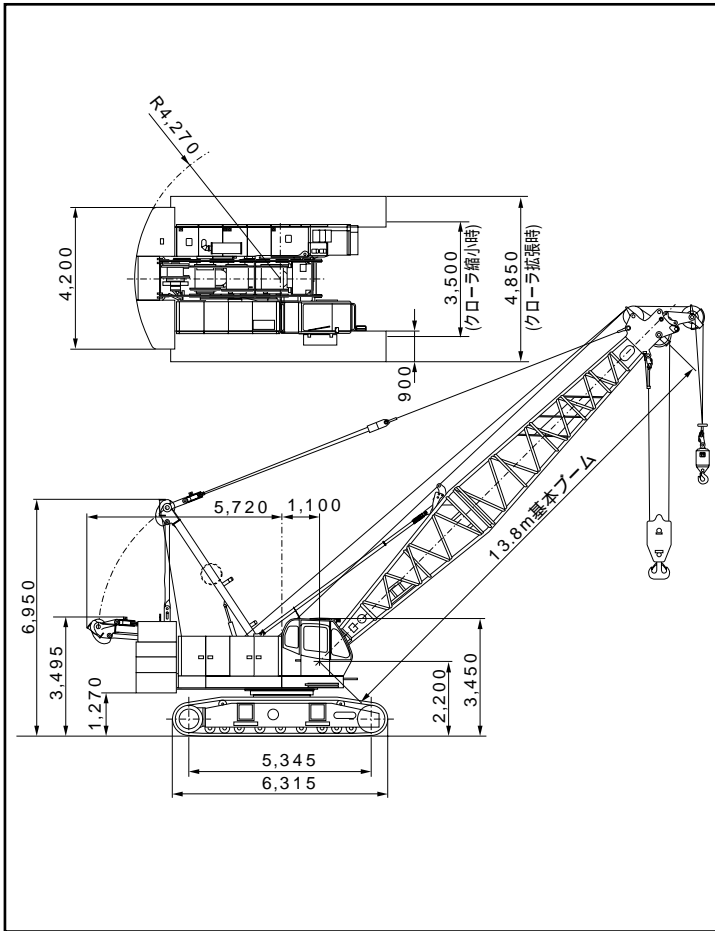
一段と広がった全周視界。
強化型グリーンガラス。



低振動の液封ビスカスマウント。

SPECIFICATIONS

全体図 (単位: mm) 補助シーブはオプションです。



つり上げ荷重 5 t以上の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クラムセル作業には「車両系建設機械（整地ほか）運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械（基礎用）運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。

主要諸元

項目		型式	BM900HD-2
最大つり上げ能力		t × m	90 × 4.3
ブーム長さ		m	13.8 ~ 62.6
ロープ速度	主巻	巻上・巻下 m/min	*110 / 55
	補巻	巻上・巻下 m/min	*110 / 55
	サード(オプション)	巻上・巻下 m/min	*125
	ブーム	巻上・巻下 m/min	*50
作業時質量(基本姿勢)		t	約92
接地圧(基本姿勢)		kPa(kgf/cm ²)	約94{0.96}
定格ラインプル	主巻・補巻	kN(tf)	123{12.5}
	サード(オプション)	kN(tf)	108{11.0}
エンジン	名称	三菱6D24-TLE2A	
	定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	235/2,000{320/2,000}
ワイヤロープ	主巻	mm	28
	補巻	mm	28
	サード(オプション)	mm	26
	ブーム	mm	20

各ロープ速度はドラム1層目での値です。

*印の速度は軽負荷の値であり、負荷により速度の変動があります。単位は国際単位系のSI単位で、{ }内は従来表示です。

コベルコクレーン株式会社

東京本社 / 〒141-8626 東京都品川区東五反田2-17-1 03-5789-2130

北海道 ☎011-377-1902・宮城 ☎0223-24-1482・東京 ☎03-5789-2125
市川 ☎047-328-4311・北陸 ☎076-466-3900・東海 ☎052-603-1205
近畿 ☎06-6414-2103・中国 ☎082-810-3880・九州 ☎092-503-3329

お問い合わせは.....